

2025年大阪・関西万博のラッピング列車 「EXPO TRAIN 2025 大阪モノレール号」を走らそう！ ～イメージソング「We are」の発表～

大阪の夢洲で、2025年4月13日から『大阪・関西万博』が開かれます。大阪での万博開催は、1970年の「EXPO'70」に続き2回目です。

70年大阪万博は、1970年3月15日から9月13日までの183日間、大阪府吹田市の千里丘陵で開催された日本で最初の国際博覧会で、77カ国の参加のもと6400万人を超える入場者でした。

当時、大観衆を円滑に輸送する交通手段として、誕生間もない日本都市型モノレールをベースとした「万国博モノレール」が運行していました。

その開催地の日本万国博覧会記念公園に隣接して、大阪モノレールの万博記念公園駅や車両基地があります。そのため、当社の使命として、公益社団法人2025年日本国際博覧会協会（以下、「博覧会協会」）の「TEAM EXPO 2025」プログラムの共創パートナー/共創チャレンジに参加し、2025年大阪・関西万博の機運醸成を図っています。

1 「TEAM EXPO 2025」プログラム共創チャレンジ

大阪モノレールは、共創チャレンジとして『大阪・関西万博のラッピング列車を走らそう！』と『EXPO TRAIN 1970-2025 イメージソングプロジェクト』を掲げました。お陰様で多くの皆様のご支援を受けて、次のとおり実施することができました。

2 ラッピング列車を走らそう！

ラッピング列車は28の企業・団体の協賛金により実現しました。そのデザインは博覧会協会に制作いただき、大阪・関西万博のテーマ『いのち輝く未来社会のデザイン』を纏ったラッピング列車を「EXPO TRAIN 2025 大阪モノレール号」と名付けました。そして、2022年11月から運行を開始し、閉幕する2025年10月まで走らせることとしています。



3 ラッピング列車の出発式・試乗会を開催

大阪・関西万博888日前の2022年11月7日に、万博記念公園駅で「EXPO TRAIN 2025 大阪モノレール号」の出発式と試乗会を行いました。

式典には、大阪府の吉村知事、博覧会協会の石毛事務総長、近畿運輸局の原澤鉄道部長、沿線6市長のご臨席のもと、テープカットや久寿玉開花を行いました。



4 イメージソング「We are」の初披露とミュージックビデオ（MV）の発表

音楽事務所の（株）ロブにイメージソングを制作いただき、「We are」が出来上がりました。11月7日のステージで、アーティスト15名と国内外の一般合唱参加者で初披露しました。

また、大阪・関西万博777日前の2023年2月26日に、万博記念公園駅で記念イベントとして『EXPO2023 ゴスペルライブ&「We are」MVお披露目会』を開催しました。現在、大阪モノレール【公式】YouTubeで「We

are」を配信しています。

引き続き、大阪モノレールは2025年大阪・関西万博の機運醸成に向けて全力で取り組んでまいります。

(YouTube：大阪モノレール【公式】)



<問い合わせ> 総務部経営戦略室